

学校通信



伊野幼稚園

◆新年度がスタートしました

4月7日、入園・進級式を行いました。新入園児は保護者の方と一緒に出席し、はにかみながらもうれしそうに顔をしていました。29名の園児でスタートです。家庭的な雰囲気の中で、「心身ともに豊かでたくましい子ども」の育成をめざして幼稚園教育に取り組んでいきます。

◆交通安全教室に参加したよ

4月18日、警察署員さんや交通指導員さん等による交通安全教室に園児が参加しました。「交通ルールは命を守る大切な約束」として、道路で遊ばないことや、道路の歩き方等の話を聞いたりDVDを見たりして教えていただきました。その後、中央公園にて4・5歳児が信号号を見て横断歩道の渡り方を練習しました。「右・左・右」を確



認して自分達の姿を認識してもらえよう手を高く上げて渡ることや、信号が青でも点滅している時は渡らないこと等実際に行いました。幼児を巻き込んだ交通事故が絶えません大人も子どもも自分達の身の安全を守るよう交通安全に十分気をつけて生活していきたいと思えました。

◆タマネギの収穫をしたよ

昨秋に植えたタマネギの収穫を行いました。「ちよつとくさい」「ダンゴムシがおる」「葉っぱがちぎれた」「大っきいのがとれた」等子ども達は歓声をあげながら収穫しました。「自分でタマネギを切った」「カレーにした」「チャーハンに入れた」等の話も聞かれました。今後もこのような活動を通して、生長の様子を見たり感動を大切にしたりして食育につなげていきたいと考えています。



枝川小学校

◆作文を読み合う活動を通して 自尊感情を高める

枝川小学校では、菊池学園の取組の一つとして、子ども一人一人の自尊感情を高めるために、「作文を読み合う授業」に取り組んでいます。各学級でクラスの友達の作文を読み合い、いいと思ったところはどこかなぜそう思ったのかを伝え合っています。一昨年度から始めた取組ですが、作文を書いた子も読む子も、みんな優しい気持ちになる授業となつています。「○○さんの、優しい気持ち伝わりました。」「私も○○さんと同じ気持ちでした。」「とお互いのよさを認め合い、共感することもできています。

この取組は授業だけでなく、全校の場でも行っています。全校児童による作文集会では学年代表の2名が作文を発表し、聞き手はいいなと思ったところを発表します。4月の集会では2名の6年生が作文を発表しました。対面式での1年生の頑張りを綴った内容や「こんな6年生になりたい」という内容に、「こんな作文が書けるようになりたいです。」「という下級生の感想が出され、聞く



力も育っていることが感じられました。全校でたくさん拍手をしい場となりました。これからも継続して、自分と友達のよさに気付く子どもを育てていきたいと考えています。



伊野南中学校

◆令和元年度新しい元号が始まり 「豊かな対話を通して、学び続ける子ども」の育成に向けて

24名の新入生を迎え、今年度がスタートしました。全校生徒68名、教職員17名が力を合わせて、校訓「自主・自立」・学校教育目標「高い志をもち、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな生徒を育成する」を目指し、生徒との対話を大事にして、地域に開かれ信頼される学校を目指します。

保護者・地域の方との協働を積極的に進め、コミュニティ・スクールとして「学校を核」とした地域づくりに取り組みます。関係機関の力も借りて保小中連携教育を推進しながら、生徒の進路保障のため確かな学